

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2007年12月20日発行 第56号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P8
事務室からのお知らせ	P9
保健室・カウンセリングルームからのお知らせ	P10
生徒支援からのお知らせ	P11
進路支援からのお知らせ・アシスト	P12 ~ P13
特別活動	P14
12月の聖句	P15

11月号表紙の索引のページ数が間違っておりました。お詫び致します。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>



'サンタクロース'ってほんとにいるの？

いよいよ12月になってクリスマス本番という感じですが、年々クリスマスが早くなってきてますよね！日本でもクリスマスツリーの点灯式と言って11月の後半にはクリスマスムード一色となってきましたね。

ところでみなさんは「サンタクロースは本当にいるの？」と聞かれたらどう答えますか？「そんなのいるわけないよ」って声が聞こえてきそうですが、皆さんもきっと幼稚園や小学校低学年の頃って信じていましたよね？先日ある先生に「サンタクロースっているんでしょうか？」という本を見せてもらいました。この本は、アメリカに住むある少女が、新聞社に投稿した質問に社説として新聞記者が答えた内容が書かれています。その中では、「うたぐりやは、心の狭い人たちです。心が狭いために、よく分からないことがたくさんあるのです。それなのに自分の分からないことは、みんなうそだと決めているのです。」そして、さらに「もしサンタクロースがいらないと言うのであれば、人間の味わう喜びは、ただ目に見えるもの、手で触るもの、感じるものだけになってしまいます。信頼・想像力・詩・愛・ロマンスが目に見えない輝かしいものを見せてくれるように、サンタクロースは、目に見えないけど子どもたちだけでなく大人たちにも、夢や光を与えてくれるのです。」というようなことが書かれていました。これは、百年も前に書かれた文章ですが、心地よく心の中に入ってくると思いませんか？

さて、後期のスクーリングもほぼ終了しました。出席回数は大丈夫ですか？レポートの最終提出締切日は、1月11日（金）です。学校での受付は午後5時までです。郵便の場合は、1月11日の消印まで有効です。くれぐれも提出忘れのないように注意してください。

本校の卒業要件

1. 在籍期間が通算3年以上。
2. 必修科目を含めて74単位以上の修得。
* 本校での単位修得にはスクーリング出席合格とレポート課題合格そして単位認定テスト合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が30時間以上。

2007年度 大阪YMCA年間聖句

「いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙— 5章 16-18節

Raising strong children and building a loving community
OSAKAYMCA  Since 1882

スケジュール

予定日程表

日	曜	行事予定など
12 月		
12/21	金	年内スクーリング最終日
12/22	土	冬期休暇開始
2008 年 1 月		
1/1	火	冬期休暇中は「登校」「レポートの窓口提出」「電話での問合せ」はできません。
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	冬期休暇終了
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	集中講座「産業社会と人間」「現代社会4」
11	金	後期通常スクーリング終了、後期レポート最終締め切り（郵便消印有効） 「総合的な学習の時間B」講座要項送付予定
12	土	
13	日	
14	月	（成人の日）
15	火	集中講座「情報A基礎7・8」「体育b5・c6」
16	水	集中講座「情報A基礎7・8」「体育b5・c6」
17	木	集中講座「産業社会と人間」「現代社会4」
18	金	集中講座「体育b5・c6」
19	土	大学入試センター試験
20	日	大学入試センター試験
21	月	集中講座「情報A基礎7・8」「体育b5・c6」 〔学校通信〕発送予定、大学入試センター試験自己採点会
22	火	集中講座「産業社会と人間」
23	水	集中講座「情報A基礎7・8」「体育b5・c6」
24	木	
25	金	集中講座レポート最終締め切り日、大学入試センター試験分析ガイダンス
26	土	〔学習状況報告3回目〕〔レポート記述・解答例集〕〔単位認定テスト（筆記テスト）の時間割、出題範囲、受験資格確認表〕発送予定、特別活動「街美化ボランティア」（予定）
27	日	
28	月	単位認定（課題）テスト発送予定
29	火	「総合的な学習の時間B」（～2/1）
30	水	
31	木	
2 月		
2/12	火	単位認定（筆記）テスト（～2/15）
2/15	金	単位認定（課題）テスト提出締め切り
2/18	月	単位認定（筆記）テストの追テスト
2/20	水	〔学校通信〕発送予定
2/23	土	2年次保護者会、特別活動「街美化ボランティア」（予定）
2/27	水	単位認定（筆記）テストの再テスト（または再テスト課題提出締め切り）

教務からのお知らせ

【冬期休暇】 12月22日(土)～1月6日(日)

冬期休暇中、皆さんは登校できず、事務取扱もいたしません。レポートの窓口提出もできませんのでご注意ください。

(次項および[事務室からのお知らせ]もご覧ください。)

【レポート提出最終締切日】1月11日(金)

冬期休暇中、レポートは学校事務室では窓口受理はできません(郵送のみ受付します)。レポートの提出期限が、冬期休暇期間(12/22～1/6)に入っている場合は、郵送のみ受付、郵便の消印日が提出日となります。

また、レポート提出の最終締切日は1月11日(金)です。(1月集中講座は除く)
1月11日(金)は、学校事務室では17時まで受け付けます。郵送は1月11日付消印まで有効ですが、ポストに投函してもそのポストの収集時間が過ぎている場合は当日消印が付きませんので、集配業務をしている中央郵便局などにもっていく必要があります。

スクーリング代替課題、「総合的な学習の時間」(「阿倍野防災センター」「ATC」「弥生文化博物館」)のレポートの最終締切日も1月11日(金)です。

最終締切り後に再提出になったレポートは、レポート表紙に赤字で記された日時までに、学校の事務室必着(消印ではありません)で受け付けます。

ただし、レポート最終締切日に、レポートを白紙ないし白紙同然で提出した場合は、不合格となり、再提出できません。

いずれの締切りも厳格に行いますので、十分に注意してください。

(【事務室からのお知らせ】のレポート提出についての項もご覧ください。)

【スクーリング】

通常講座のスクーリングは1月11日(金)までに終了します。(1月に実施する集中講座は、その後もあります)

「代替課題」が可能な講座で、スクーリング出席の一部を「代替課題」で替えたい場合は、バーコード・シールをレポート用のシールと間違えないよう区別して貼ってください。「代替課題」のシールは、講座名の前に が付いており、講座ごとにレポート用のシールの後に印字されています。「代替課題」の最終提出締切日も、1月11日(金)です。

【単位認定テスト（期末テスト）について】

単位認定テスト（期末テスト）は、すべての講座で実施します。
単位認定テスト（期末テスト）には、筆記テスト、課題テスト、実技テストの3つの実施方法があります。
各講座のテストが、どの実施方法でなされるか、よく確認して、間違いのないようテストを受けてください。
（各講座のテスト実施方法は、一覧表にしていますのでご確認ください）
なお、テスト受験資格については、1月26日（土）に「受験資格確認表」にてお知らせする予定です。

テスト実施方法

単位認定テスト（期末テスト）には、筆記テスト、課題テスト、実技テストの3つの方法があります。各講座は、この3つの方法のいずれかで、単位認定テスト（期末テスト）を実施します。

筆記テスト

筆記テストは、テスト期間中にテスト日時を決めて実施します。
後期の筆記テスト実施期間は、2月12日（火）～2月15日（金）の4日間です。
テストは、通常のスクーリングの時間割とは違う時間割で実施します。
テストの時間割は、1月26日（土）に送付する予定ですが、筆記テストの期間は予定しておいてください。
上記の日程で受験できない場合、事前の届出により2月18日（月）に追テストとして受験できます。
また、筆記テスト不合格者は、2月27日（水）の再テスト受験か、講座によっては同日までが期限の課題提出が予定されています。
（それぞれ、追テスト料、再テスト・課題料が必要です。）

課題テスト

講座の履修が認められた人（スクーリングとレポートの条件をクリアした人）に、課題テストを送付します。
みなさんは、自宅で課題テストに取り組み、締切までに提出してください。
締切までに提出されなかった場合は、単位の修得はできません。
課題テストは、1月28日（月）に送付する予定です。
課題テストの提出締切は、2月15日（金）17時です。
提出方法など、詳細については、課題テスト送付時にお知らせします。
なお、課題テストには、追テスト、再テストはありません。

実技テスト

スクーリング時に、実施します。
実技テストが行われる講座については、担当教員に確認してください。

07 年度後期 単位認定テスト（期末テスト）実施方法一覧

普通科目

教科	講座名	テスト実施方法	
国語	国語表現 I	筆記	
	国語総合 a	筆記	
	国語総合 b	筆記	
	現代文 b	筆記	
	古典 b	筆記	
	古文入門	課題	
	国語演習 b	筆記	
	国語特講 a	課題	
	地理歴史	世界史 A	筆記
		世界史 B ①	筆記
日本史 A		筆記	
日本史 B ①		筆記	
公民	現代社会	筆記	
	倫理	筆記	
数学	政治・経済	筆記	
	数学基礎	筆記	
	数学 I α ①	筆記	
	数学 I α ②	筆記	
	数学 I β ①	筆記	
	数学 I β ②	筆記	
	数学 II b	筆記	
	数学 A	筆記	
理科	数学 B	筆記	
	理科基礎	筆記	
	理科総合 A	筆記	
	理科総合 B	筆記	
保健体育	物理 I	筆記	
	生物 I	筆記	
	地学 I	筆記	
	体育 a	実技	
	体育 b	実技	
	体育 c	実技	
	体育 e	実技	
芸術	体育 f	実技	
	保健	筆記	
	美術 I	課題	
	美術 II	課題	
外国語	書道 I	筆記	
	ペン習字	課題	
	暮らしに役立つ書	課題	
	ナラト・コミュニケーション I	筆記	
	英語 I α ①	筆記	
	英語 I α ②	筆記	
	英語 I β	筆記	
	英語 II α ①	筆記	
	英語 II α ②	筆記	
	英語 II β ①	筆記	
	英語 II β ②	筆記	
	リーディング	筆記	
	ライティング	筆記	
	英語基礎 I	筆記	
英語基礎 II	筆記		
中国語入門	筆記		
英語演習 b	筆記		

教科	講座名	テスト実施方法
家庭	家庭基礎	筆記
	家庭総合 a	筆記
	家庭総合 b	筆記
	調理	筆記
	服飾手芸	実技
情報	情報 A 基礎	課題
	情報 A 応用	課題
	宗教	課題
総合	体感する礼拝教	課題
	初めて知る礼拝教	課題
	聖書に親しむ	課題
総合	産業社会と人間	課題
	産業社会と人間 B	課題
	課題研究	*

* 「課題研究」は、最終のレポートがテストになります。

総合選択科目・自由選択科目

系列	講座名	テスト実施方法
福祉	社会福祉入門	筆記
	福祉実習基礎	課題
	発達と保育	筆記
	保育実習	**
	福祉レクリエーション	課題
	高齢者福祉	筆記
	障がい者とともに	課題
多文化共生	ワークショップで学ぶ人権	課題
	ジェンダー入門	課題
	地域の文化	課題
	ウエルネス	実技
情報処理	ウエルネススポーツ	実技
	ウエルネス概論	課題
	ヨガ	課題
	エコロジ	課題
自由	五感で自然を感じよう	課題
	森林の生態	課題
	気象学特論	課題
	文書作成	課題
	表計算 I	課題
	表計算 II	課題
	コンピュータ概論	筆記
	インターネット	課題
ホームページ作成	課題	
ホームページ作成応用	課題	
情報演習 a	課題	
自由	映画で学ぶ世界史	筆記
自由	ホースライディング	実技
自由	服飾文化	筆記

** 「保育実習」は、実習内容がテストとなります。

☆ 「総合的な学習の時間」は、単位認定テストはありません。

【「総合的な学習の時間」登録者へ】

校外施設見学の「総合的な学習の時間」すなわち「阿倍野防災センター」「ATC」「大阪府立弥生文化博物館」を登録している人は、1月11日（金）のレポート締切りに間に合うよう、休館日のある場合を考慮して、早目に見学に行ってください。

また、「総合的な学習の時間B」は2008年1月29日（火）～2月1日（金）に実施します。（1日4時間のスクーリングを実施します。）

この講座の登録者のうちで、まだ受講希望テーマの申込をしてない人は、受け入れ可能なテーマを確認の上、急いで申し込んでください。なお、受講希望テーマを提出した人には、受講決定コースと講座要項を1月11日（金）頃に郵送いたします。

（担当：池本・齊藤）

【「総合的な学習の時間B」の案内文の訂正について】

「総合的な学習の時間B」を登録している人に、12月7日にコース内容の案内をお送りしています。

その案内のうち「環境問題の解決は有機農業の暮らしから」の紹介文に訂正があります。以下に訂正後の案内文を掲載しますのでご確認ください。

案内の一部に間違いがあったこととお詫びし訂正いたします。

「環境問題の解決は有機農業の暮らしから～手に“食”と“鋤（くわ）”を持とう！～」

日本の穀物自給率は28%。食料の半分以上を海外に依存していて、いつまでもオイシイ食べものが手にはいるのでしょうか。

農業が果たしている環境性や都市の消費依存型生活を通し、豊かな生き方はなにかを、日々の暮らしの実践として有機農業をされている尾崎さんとともに考えます。

授業の最後に、尾崎さんの作られた有機野菜をつかった料理を味わいます。

* 食物アレルギーのある人は、申し込み時に相談してください。

【2008年3月卒業予定者へ】

今年度後期に卒業が見込まれる人には、「卒業意思確認書」をお送りし、担任宛に提出していただくようにしています。まだ提出していない人は、至急提出するようにしてください。

高校の卒業要件には、必修科目の履修、74単位以上の修得および30時間以上の特別活動参加などがあります。これらの1つでも欠けると、すでに就職内定や大学合格していても卒業は認められません。

現在履修中の講座のレポートは確実に最終締切り日(1月11日)までに提出し、合格を得てください。また、特別活動の参加時間数が不足の人は、積み上げの努力をしてください。

万一、要件達成に必要な講座が履修不認定となった場合は、「卒業意思確認書」を提出済みの方にかぎり、その講座や単位数により、必修科目については「卒業認定の特例」を適用できる場合があります(「学務の手引き」P.10参照)。

最後まで自助努力を欠かさず、全力を尽くしてください。

【高認および「学校外の学修」の単位認定申請】

高認(高等学校卒業程度認定)試験や、英検などの「学校外の学修」に対する単位認定を希望する人で、2008年3月の卒業予定者は、1月11日(金)までに、担任を通して申請書(証明書など添付のこと)を提出してください。

3月卒業予定でない場合は、2月15日(金)までの申請分を今年度後期分として受け付けます。(いずれも単位認定料が必要です。)

街美化ボランティア

1月 26日(土)(予定)
2月 23日(土)(予定)

} 16:00から約1時間(雨天決行)

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。
(特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。)

事務室からのお知らせ

【冬期休暇中の事務取扱いについて】

冬期休暇に伴い、事務取扱期間については下記のとおりといたします。遠隔地への旅行などに必要な学割の申請および通学回数券の割引証の申請については、12月19日(水)までに申請のあった分については12月21日(金)までに発行することができます。即日発行はできませんのであらかじめ申し込んでください。なお、レポートの学校への直接提出についても下記のとおりといたします。冬期休暇中にレポートを提出する場合は郵送で行ってください。

冬期休暇に伴う 事務取扱期間	年末	2006年12月21日(金)まで
	年始	2007年1月7日(月)から

【レポートの提出について】

提出されたレポートについて、不備があって返却することが度々ありますので、以下を再度確認してください。

バーコードシールのないものや、貼り間違い、住所・名前の記入のないものは一切受け付けられません。提出締切日にかかわらず返送しますので注意してください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようしてください。レポート提出は、直接学校へ持参する場合は、事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。提出できる時間は9:15~17:00(平日)です。なお、一度提出用ボックスへ入れたレポートは、不備等に気付いたとしてもその場での返却はできません。後日の郵送手続きになりますのでよく確認してから提出するようにしてください。レポートを学校へ郵送する場合は、郵便局の消印日が受付日となります。レポート提出については、「学務の手引き」7~8頁をよく確認してください。

なお、レポートは郵送以外の宅配便、メール便での送付は受け付けませんのでご注意ください。

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項(学籍番号・名前 講座名 レポート回数)を記入のうえ、事務室にて再発行の手続きを行ってください。

レポート、バーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。記入がないと再発行できない場合がありますので注意してください。なお、レポートの再発行は原則として次のスクーリング日(月・水・金)となります。

【注意事項】

2008年1月11日(金)レポート提出最終締切日のレポート再発行については、前日10日(木)17:00までの申込み受付となります。

レポートは、翌日の11日(金)13:00以降に発行いたします。

【後期学費納入期限について】

後期学費について、分割納入及び12月延納の手続きをされている場合は、今月の納入期限が12月26日(水)となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」を確認のうえ、期日までにお手続きください。

保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



05年度～07年度の入学生で入学時に健康診断書を渡された人（A4・白：新入生、編入生のみ）、現在までに未提出・未受検の連絡をした人（転入生を含む）は、出来るだけ早く医療機関で健康診断を受けて提出して下さい。健康診断の記録が無い場合は、学校側として健康状態の把握ができない為、在学中の宿泊をともなうスクーリングへの参加はできません。また、医療機関の受診が必要な人も、休みを利用して早めに受診しましょう。その結果等で学校へ連絡しておきたいことがあれば、保健室または担任へ連絡して下さい。

【カウンセリングルーム】

保健室・カウンセリングルーム、及び事務机周辺での食事は禁止です！

* 開室は12月21日（金）迄です。新年は1月7日（月）から開室します。

* 開室時間と担当者

月曜日：石井邦也さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：田中俊英さん 10：30 ～ 14：00

金曜日：小方瑤子さん 13：30 ～ 16：30

* 保護者の方もご利用できます。

カウンセリングルームについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

生徒支援からのお知らせ



【不審者への注意】

まもなく冬休みに入ります。みなさんもいろいろなところへ出かける機会が増えると思います。楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思いますが、一方で最近テレビで悲しい事件の報道が続いています。みなさんもいつどんなところで予期せぬ事件に巻き込まれるかわかりませんので、十分注意してください。特に携帯電話など個人情報の管理などは慎重に行ってください。

【生徒の皆さんへ】

外出するときは・・・どこへ 誰と 何時まで外出するかを保護者の人に必ず連絡しましょう。それまでに帰れない場合はできるだけ早く保護者の人に連絡を入れましょう。

【不審者に遭遇したら・トラブルに巻き込まれたら】

落ち着いて行動するように心がけましょう。まずはひと気のある建物・通りがあればそこへ移動しましょう。それができない場合は、はっきりとわからなくても、できるだけ早く110番か、知人などへ電話しましょう。防犯ブザーを携帯することも効果的です。

【違反行為はやめましょう】

休暇中であっても違反行為は学校のルール違反になります。絶対にしないで下さい。

【保護者の皆さんへ】

自立を求めて葛藤している高校生は、小中学生とは違い大変関わりが難しいと思います。自立の機会を妨げず、かつ安全を確保することは保護者の皆さんにとっても頭を悩ませることだと思われませんが、あまり気負うことなく、「あいさつをする」「服装をほめる」「出かけるときに声をかける」など身近なことを大事にしてみることから始めてはいかがでしょうか。

非行・反抗は子どもからの危険信号です。無関心・無反応はできるだけ避けましょう。悩んだときは抱え込まずに相談してください。

《参考》グリーンライン（府警少年育成室 06 - 6772 - 7867 平日9:00～17:45）

【スクーリング終了後の学校利用について】

2008年1月12日(土)から3月末日までの間で集中授業・テストや行事などが無い日は、生徒の皆さんは学校に登校することはできません。自習室・スポーツヤードの利用もできません。ただし、証明書発行などで事務室に用事のある人、担任と相談する必要がある人は登校することができます。担任が不在のこともあるので、必ず事前に電話などで約束をとっておくようにしましょう。

注 意

「学務の手引き」にある「校内生活上の決まりが守られない場合」は以下の順に沿って保護者同伴の上での厳重注意やより強い処分を行います。

何らかのかたちですでに注意を受けている人は特に注意してください

現場注意

保護者・本人呼び出し

始末書

退学処分

進路支援からのお知らせ

【模擬試験】について

学校通信11月号でも案内しましたが、1・2年次生を対象に進研模擬試験(記述式)を下記のとおり実施します。大学・短大等の受験を予定している生徒は、模擬試験が今後の学習指針や受験校選びの資料となりますので、積極的に受験してください。

受験希望者は、申込書(3階掲示板前にあります)に受験料を添えて、下記申込期限までに事務
質受付で申し込んでください。

なお、他のプログラム等のため、下記日時に受験できない場合は、可能な限り、別時間で実施しますので、事前に担当の松下まで、申し出てください。

記

<実施日> 1月15日(火)

<時間割> 必要な科目を時間割にあわせて受験すること。受験科目は自由に選択できます。

[2年次]

1月15日(火)	
国語	10:30~12:00(90分)
登録	12:40~12:50(10分)
英語	12:50~14:20(90分)
数学	14:30~16:30(120分)

[1年次]

1月15日(火)	
国語	10:30~11:50(80分)
登録	12:30~12:40(10分)
英語	12:40~14:00(80分)
数学	14:10~15:50(100分)

<受験料> 2,500円(受験科目数にかかわらず一律です)

<申込期限> 12月21日(金)

<成績返却> 2月下旬の予定です。なお、答案はパソコンで画像処理されたものを返却します。

【大学入試センター試験を受験するみなさんへ】

1月19日(土)・20日(日)によいよ大学入試センター試験(センターテスト)が実施されます。届けられた受験票をよく確認しておいてください。特に、試験会場については、その所在地等を確認の上、できるだけ下見をしておいてください。万が一、受験票が届いていない場合は、至急、大学入試センターへ問い合わせてください。(大学入試センターTEL:03-3465-8600、月~金まで9:30~12:00、13:00~17:00)

受験されるみなさんの健闘をお祈りしています。

さて、学校通信11月号でも案内しましたが、YMC A学院高等学校では、大学入試センター試験受験者については、各自、受験科目の得点(自己採点結果)について、ベネッセコーポレーションデータネット(自己採点集計会)に参加し、国公立大学二次または私立大学センター利用入試の出願校選びの参考資料を作成します。

データネットでは、参加者の得点集計をもとに、センター試験受験者全体の平均点や得点分布を予想加味した上、志望校の合格可能性が判定されます。(判定・平均点・各自得点等が記載された成績表が作成されます。)また、合格可能性別に大学を検索することが可能です。これは、特に、個別試験が実施されない私立大学については、合否予測の大きな判断材料となります。

つきましては、大学入試センター試験を受験するみなさんは、下記の要領で、データネットに参加してください。

< データネット参加要項 >

大学入試センター試験受験：1月19日(土)・20日(日)

試験時間中に解答を問題用紙に控える。

- ・問題用紙は回収されません。解答を正確に控え、忘れずに、問題用紙を持ち帰ること。

自己採点：1月20日(日)または21日(月)

自己採点し各科目の得点を出す。

- ・1月20日(日)および21日(月)の新聞(朝刊)に正解および配点が掲載されるので、これを確認の上、自己採点してください。
- ・正解・配点は、インターネット(<http://www.fine.ne.jp>)でも確認できます。
- ・自己採点では、各受験科目(・、A・B等の区別注意)の得点(国語は現代文のみの得点も必要)を算出してください。(全受験科目の合計点は不要)

(例)リスニング：33 英語：101 数学_A：73 数学_B：48 国語____：85(現代文：51)
化学_B：52 生物_B：67 現代社会：39 地理_A：91

自己採点結果および志望校を高校に報告：1月21日(月)15：00まで

採点結果および志望校を上記期限までに高校に連絡する。

- ・各科目得点および志望校を上記期限までに高校(担任または進路支援担当)に連絡してください。(電話・ファックスまたは来校)
- ・志望校は、6校(国公立は4校)まで登録できます。コード及び大学名等(学部・学科名、入試方式など)を正確に報告してください。大学コード表は、事前(1/15頃)に郵送します。

センターテスト結果分析ガイダンス：1月25日(金)10：30～

- ・希望者は出席してください。

個人成績表配布：1月25日(金)(ガイダンス終了後)より

- ・判定・平均点・各自得点等が記載された成績表を配布します。25日(金)以降に高校に取りに来ててください。

出願校決定面接：1月25日(金)13：00～17：00

および26日(土)15：45～17：00

- ・上記自己採点集計結果をもとに、面接にて出願校を決定します。面接希望者は、電話等で進路支援まで連絡の上、面接日時を予約してください

アシストプログラムのお知らせ

今期(2007年度後期)の学習アシスト・ルームは、12月20日(木)までとなります。1月は開設日がありませんので、注意してください。

特別活動のお知らせ **映画・アートを見よう!**

学校で指定した校外での展覧会、映画・ビデオ鑑賞で特別活動時間を認めます。特別活動時間が不足しがちな人は活用してください。

指定以外のものは認定できません。また休学中の申請も認められません。

利用の仕方

学校で指定した展覧会、映画・ビデオ鑑賞を行う。

を証明するもの(チケットの半券・タイトル名が書かれてあるビデオレンタルの領収書、レシートなど)を学校に持参して、所定の用紙に必要事項(鑑賞、観覧日時、感想文など)を記入し申請する。がない場合は、認定できません。

それぞれの詳細情報(地図、上映・開館スケジュールなどについては、各自で問い合わせてください。)

12月

それぞれ特別活動2時間に認定します。

展覧会	開館 30 周年記念展 12/18 ~ 2/211	国際国立美術館 四つ橋線「肥後橋」駅下車	高校生無料
	浮世絵名品展 1/12 ~ 2/17	神戸市立博物館 JR三宮駅徒歩 10 分	高校生 750 円(前売 650 円)
	憧れのヨーロッパ陶磁 1/5 ~ 3/9	京都国立博物館 京阪「七条」駅下車徒歩 7 分	高校生 800 円(前売 600 円)
映画館	マリと子犬の物語 上映中 アポロシネマ他	山古志村に住む石川家は、優一、その子供の亮太と彩、祖父優造の 4 人家族。そして愛犬マリ・子犬たちと仲良く暮らしていた。新潟県中越地震が発生し、マリは倒壊した家の下敷きになった彩と優造を助けようとするが、二人の上の大きな梁をどうする事も出来ない……。救助が来るまで飼い主から離れなかったマリだが、へりに乗せてもらえず、犬四匹は村に取り残される。悪天候が続き餌もない中、子犬を危険から必死に守るマリ。長岡市の避難所では、彩と亮太がマリたちを助けられなかったことに胸を痛み、無事を願っていた。嵐の接近情報を聞いた彼らは、マリたちを助けに行く事を決意する。それぞれが大切なもののため、大きな力に立ち向かっていく……。	
	椿三十郎 上映中 アポロシネマ他	とある夜、上役の汚職について密談する九人の若侍の前に、椿三十郎と名乗る浪人が突然現れる。密談を盗み聞きしていた三十郎は陰謀の真の首謀者を見抜き、室戸半兵衛率いる悪者の手先に取り囲まれていた若侍たちを逃がす。だが、味方である城代家老睦田は既に屋敷から連れ去られていた。三十郎が機転を利かしてその夫人と娘の千鳥は救い出すものの、睦田の行方は一向につかめない。一方、室戸たちも、姿を現さない相手に苛立ちながら策略をはりめぐらせて謎の浪人である三十郎を味方につけようとする。	
	カフカ田舎の医者 上映中 梅田ガーデンシネマ他	雪の深い夜、急患の知らせに田舎医者(茂山千作)は困り果てていたが、見知らぬ馬子が立派な馬を貸してくれた。遠く離れた患者宅に到着した医者は、馬子に襲われている女中ローザ(金原ひとみ)のことが気にかかる。患者の少年を診ると脇腹に大きな傷が口を開いており、何もできない無力な医者は絶望するばかりだった……。	
ビデオ	グリーンチ(2000年) 監督 ロン・ハワード 主演 ジム・キャリー	世界で最もクリスマスを楽しんでいる街フーヴィル。そんなフーヴィルに再びクリスマスの季節がやって来た。街中がクリスマス気分で大騒ぎとなっている中、ただ一人クリスマスを嫌う人物がいた。クランベツ山に住むいたずら好きでひねくれ者の男グリーンチだ。ルー・フーの娘シンディはそんなグリーンチのことが気になっていた。そしてある日、シンディは地下室でグリーンチに出会う……。	
	大統領のクリスマスツリー(1996年) 監督 奥田和由 主演 羽田美智子	ニューヨークを舞台に、それぞれの夢に向かって進む 3 人の姉妹を中心とした様々な人々の想いが行き交う姿を描き、愛することの意味を問いかける恋愛ドラマ。製作・監督は「RAMPO 奥山監督版」の奥山和由で、鷲沢萌の同名小説を奥山と「栄光と狂気」「トラブルシューター」の原田真人が脚色。「GONIN2」の佐々木原保志が撮影を担当している。主演は「栄光と狂気」の羽田美智子と、「日本一短い「母」への手紙」の別所哲也。「東京兄妹」の栗田麗、「GONIN2」の余貴美子、「必殺!主水死す」の野村祐人らが共演している。	

12月の聖句

「天使は、彼女のところに来て言った。『おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。』
マリアはこの言葉に戸惑い、
いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。」

(ルカによる福音書 1章28 29節 (新共同訳))

クリスマスシーズンの街中の夜は、イルミネーションがきらめきます。

光り輝くツリーも、アチコちに、楽しいな雰囲気が漂っているように感じます。

でも良く考えてみると、寒くて、夜も長いシーズンです(「冬至」の頃)。

“いちばんはじめのクリスマス” イエスが生まれた時。

その母マリアに天使がイエスの妊娠を告げた時、彼女は「戸惑い」ました。予想もつかない言葉・出来事だったから。結婚も性交渉もまだしていないのに、「そんなことは、アリエナイ」と、頭真っ白(いや、お先真っ暗)状態。「普通に幸せであればいい」と望んでいたであろう一人の女性に、そのようなトンデモナイことが告げられる。

望んでいない出来事が、起こってくる。

でも、そんな「お先真っ暗な」、「望んでもいない事柄」から、クリスマス “救い”の・“希望”の出来事は、始まっていきます。

一つの有名な詩を紹介いたします。

「祈りは、すべてかなえられた」

大きなことを成し遂げるために、力を与えてほしいと神に求めたのに

謙遜を学ぶようにと弱さを授かった。

偉大なことができるようにと健康を求めたのに

より良きことをするようにと病気を賜った。

幸せになろうとして富を求めたのに

賢明であるようにと貧困を授かった。

世の人々の称賛を得ようとして成功を求めたのに

得意にならないようにと失敗を授かった。

人生を楽しみたいとあらゆるものを求めたのに

あらゆることを喜べるようにと命を授かった。

求めたものは一つとして与えられなかったが、願いはすべて聴き届けられた。

神の意に添わぬものであるにもかかわらず

心の中の言い表せない祈りは、すべてかなえられた。

私は最も豊かに祝福されたのだ。

寒くて、暗い中でこそ、本当の暖かさや心なごませる光を感じることが出来るのかもかもしれません。



(日本キリスト教団大阪大道教会浅野献一牧師より)

南 YMCA「キリスト教委員会 2007」

C A R I N G
R E S P E C T **Y M** **H O N E S T Y**
R E S P E C T **C A** **R E S P E C T**
R E S P O N S I B I L I T Y